

平成26年度の主な事業を紹介します

重点施策 1

原子力発電所事故による 除染等対策に関する取組

■ 除染事業

【放射性物質対策特別会計】（除染対策課）

三春町除染実施計画に基づき、次の除染に取り組めます。

住宅地除染事業 31億6,880万円

想定戸数：2,510戸

農地除染事業 8,640万円

想定面積：80ha

町道除染事業 4億7,262万円

想定距離：162.4km

公共施設除染事業 1億7,500万円

想定施設：43施設

除染のための事前調査 4億9,635万円

住宅3,590戸、町道160.1km

公共施設39施設

■ 仮置場の設置・管理

【放射性物質対策特別会計】（除染対策課）

仮置場設置事業 5億8,871万円

岩江地区仮置場造成工事や各地区仮置場遮水シート等設置工事を行います。

仮置場管理費 1億5,718万円

仮置場敷地周りのモニタリングや地下水の検査など、仮置場の管理を行います。



【北部三地区仮置場】

■ 放射性物質の測定・検査

【放射性物質対策特別会計】（除染対策課）ほか

放射線量等測定事業 321万円

町内全域の定点で放射線量を測定します。

食品等放射能測定事業 1,971万円

「ベクレル調べるセンター」等で、町民の方が生産した野菜などの食品の放射線量を無料で測定します。平成26年度は、まると放射能測定装置1台を新たに設置します。

学校給食等食材検査事業 390万円

小中学校、保育所の給食用食材の放射性物質検査を継続実施します。

教育施設の井戸水、プール等水質検査事業 112万円

町民プール、小中学校や保育所のプール、井戸水利用の施設の水質検査を継続実施します。

農業系汚染廃棄物対策事業 317万円

畜産農家に保管されている堆肥や一時保管場所のモニタリング調査等を行います。

指定廃棄物保管事業 636万円

焼却灰等の測定及び保管業務を実施します。

■ 放射線の影響を踏まえた健康管理

【放射性物質対策特別会計】（保健福祉課）ほか

町民の健康管理事業 1,237万円

未就学児や妊婦等に線量計の貸与を継続して実施します。また、県が実施する健康管理事業をサポートします。

小中学生内部被ばく量検査事業 332万円

民間医療機関にて小中学生のホールボディカウンターによる内部被ばく量を測定します。

■ 風評被害の払しょくへの取組

【総務費】（総務課 企画情報グループ）ほか

新地域ブランド確立事業 99万円

公式キャラクターグッズを製作し、三春町の魅力を町外に発信します。

福島県産農産物PR事業 300万円

県産農産物を活用したレシピ集の作成などを行います。

観光キャンペーン事業 600万円

観光PRポスターを制作し、首都圏に向けたPRを実施します。

■ 長期避難者の生活拠点形成の支援

(総務課 企画情報グループ)ほか

葛尾村と県が町内に整備する復興公営住宅について、関係機関と連絡調整を図るなどの支援を行います。 経常経費で対応

重点施策2

町有施設の整備・修繕等に関する取組

■ 新役場庁舎の建設推進

【総務費】 (財務課 公共施設整備班)

新役場庁舎整備事業 5億6,782万円

役場庁舎整備基本設計・実施設計を策定し、建設工事に着手します。

【予算の内訳】

基本設計・実施設計策定	4,697万円
庁舎整備工事費	5億2,085万円

■ 三春小学校耐震化の推進

【教育費】 (教育課 学校教育グループ)

三春小学校耐震化事業 2億6,307万円

東日本大震災を踏まえ、校舎、屋内運動場の耐震補強と大規模改修を行います。また、工事終了後には、仮移転している旧三春中からの引越しを行います。



【耐震化工事が進む三春小学校】

【予算の内訳】

耐震補強大規模改修工事	2億4,429万円
耐震補強大規模改修工事監理業務	422万円
引越業務	101万円
宅配弁当給食費差額負担金	720万円

仮移転中の給食を外部委託し、差額分を負担します。

給食調理業務委託	635万円
----------	-------

引越後の給食調理について外部委託を開始します。

■ 老朽化した公共施設の補修・修繕

【教育費・土木費・農林水産業費】 (教育課・産業課・生涯学習課)

小学校管理事業(主な修繕工事) 8,232万円

安全・安心な学習環境を整え、施設の維持管理・児童の健康管理等のための事業を行います。

【予算の内訳】

新中郷小学校屋上防水改修工事	1,440万円
新中郷小学校体育館屋根改修工事	1,419万円
新岩江小学校屋上防水改修工事	5,017万円
岩江小学校トイレ改修工事	356万円

中学校管理事業(主な修繕工事) 8,119万円

安全・安心な学習環境を整え、施設の維持管理・生徒の健康管理等のための事業を行います。

【予算の内訳】

新三春中学校冷暖房設備移設工事(旧三春中・旧沢石小分)	6,679万円
新三春中学校砂場設置工事	221万円
新岩江中学校屋上防水改修工事	920万円
新岩江中学校体育館放送設備改修工事	299万円

保育所・幼稚園事業(主な修繕工事) 261万円

安全・安心な保育環境を整え、保育・幼児教育の充実を図ります。

【予算の内訳】

新第1保育所床シート張替工事	163万円
新北保育所物置設置工事	60万円
新岩江幼稚園通路舗装工事	38万円

体育施設費(主な修繕工事) 1,474万円

安全・安心な活動環境を整え、施設の維持管理に対応します。

【予算の内訳】

新運動公園談話室屋根修繕工事	352万円
新旧桜中学校屋上防水改修工事	589万円

新旧要田中学校施設修繕工事 4 5 8 万円

新町営野球場スコアボード設置工事 7 5 万円

町営住宅運営管理事業（主な修繕工事） 3 6 7 万円

老朽化した町営住宅団地を解体し、跡地の売却を図ります。

【予算の内訳】

新清水団地解体工事 1 4 7 万円

新持合畑団地解体工事 2 2 0 万円

農業施設運営事業（主な修繕工事） 4 8 0 万円

農業施設の環境改善を図るため、次の工事を実施します。

新三春の里農業公園茅屋根修繕工事 4 8 0 万円

地区交流館エアコン設置事業 9 1 8 万円

中郷、中妻、沢石地区の交流館にエアコンを設置します。

重点施策 3

人口減少・少子化対策に関する取組

■ 住民サービスの向上を図るための行政支援サービスの推進 【総務費】（総務課）

新行政支援相談業務 経常経費で対応

沢石地区・岩江地区において、相談や要望の受付、まちづくり活動の支援、証明書等の発行などを試行的に実施します。

新社会保障・税番号制度対応システム改修事業 8 1 0 万円

平成 2 8 年 1 月からの社会保障・税番号制度の利用開始に向け、既存システムの改修を行います。

■ 人口減少に歯止めをかける施策の展開
【総務費・土木費・宅地造成事業会計】（総務課・建設課・企業局）

賃貸住宅建設促進奨励金 6 0 9 万円

民間賃貸住宅の建設を促進するため、建設者に対し建設費用を補助します。また、固定資産税相当額を奨励金として交付します。

賃貸住宅建設用地貸付事業 1 1 万円

民間賃貸住宅の建設を促進するため、町有地を無償で貸し付けます。

賃貸住宅家賃助成事業 1 4 0 万円

町外から町内の賃貸住宅へ転入した世帯に家賃を助成します。

地元建築業者活用奨励金 2 8 0 万円

町分譲地に町内建築業者を利用して住宅を建築した方に報奨金を交付します。

新空き地・空き家対策事業 2 0 万円

空き地・空き家の調査票を基に現地調査、所有者の意向確認等を行い台帳・位置図を作成します。

若者交流促進イベントの開催 1 5 0 万円

婚活をはじめ、広く若者の交流を促進させるイベントを実施します。

■ 地域間交流等による交流・定住人口の増加を図る施策の推進 【総務費・商工費】（総務課）ほか

地域交流事業 7 3 万円

東京都目黒区と合宿受入れ・区イベントへの参加・産直野菜の出店等により、交流を推進します。

秋まつりの開催 3 5 0 万円

「秋まつり」を葛尾村、富岡町と共催で開催し、実行委員会に交付金を交付します。

■ 子育て支援施策の充実

【総務費・民生費・衛生費・教育費】（保健福祉課）ほか

新子ども・子育て支援事業計画の策定 経常経費で対応

子ども・子育て支援制度の平成 27 年 4 月からのスタートに向けて、幼児期の学校教育・保育サービスや地域における子育て支援サービス等を定めた事業計画を策定します。

新子育て世帯臨時特例給付金 2, 2 5 7 万円

消費税率の引上げに伴い、子育て世帯への影響を緩和するとともに、子育て世帯の消費の下支えを図る観点から、臨時的な給付金を支給します。（対象児童 1 人につき 10,000 円）

**第 1 保育所の公設民営化（指定管理者導入） 経常経費で対応
妊婦健康診査事業** 1, 3 4 2 万円

すべての妊婦に対して 15 回までの健診費用を公費負担します。

乳幼児健康診査事業 4 1 2 万円

乳幼児の内科・歯科診察、身体測定等を行います。また、幼児の虫歯保有率が高いことから、歯科健診においてフッ素塗付を実施します。

母子相談事業 1 3 8 万円

安心して子育てできる環境を整えるため、乳幼児育成支援教室やこんにちは赤ちゃん訪問（幼児全戸訪問）事業などを実施します。

子育て支援医療費助成事業 7, 8 1 4 万円

子育てに係る負担の軽減と子どもの健康の保持増進を図るため、高校3年生までの医療費を無料とします。

児童手当支給事業 2億9,290万円

3歳未満1人15,000円、小学校修了前は1子、2子1人10,000円、3子以降15,000円、中学生1人10,000円を支給します。ただし、所得制限額以上は1人5,000円。(月額)

すくすく赤ちゃん応援事業 831万円

育児に係る経済的負担の軽減を図るため、紙おむつ、粉ミルク、ベビーフード商品を購入できる助成券(出生時と1歳の誕生日を迎えたときに、それぞれ30,000円)を支給します。

多子世帯養育支援事業 857万円

18歳未満の子ども3人以上を養育している世帯の第3子以降の乳幼児を在宅等で養育している場合、月5,900円を支給します。また、新たに18歳未満の子どもを2人以上養育している低所得世帯の第2子の乳幼児を在宅等で養育している場合、月5,000円を支給します。

多子世帯保育料無料化事業(金額は保育料予算のなかで対応)

18歳未満の子どもを3人以上養育している世帯の第3子以降の乳幼児が、町立の保育所、幼稚園に入園している場合、保育料を無料にします。また、新たに18歳未満の子どもを2人以上養育している低所得世帯の第2子の乳幼児が、町立の保育所、幼稚園に入園している場合、保育料を無料にします。

多子世帯保育料負担軽減事業 48万円

18歳未満の子どもを3人以上養育している世帯の第3子以降で3歳未満の乳幼児が、町立以外の認可外施設等に入所している場合、補助金を交付します。

私立認可保育所運営費補助事業 3,591万円

平成25年4月に開所した光の子保育園へ運営費を補助します。なお、平成26年度からは当園において延長保育を開始します。

ファミリーサポートセンター支援事業 120万円

みはるファミリーサポートセンターの利用料の1/2を町が助成します。

放課後子どもプラン推進事業(まほらっ子教室) 671万円

小学校単位に開催し、地区民の協力を得て放課後の子どもの安全・安心な居場所を確保し、地域の実

情や特色を生かした体験活動や交流等の事業を展開します。

親育て・子育て学びふれあい事業 36万円

子どもを持つ親が、子どもとの接し方、悩みを抱える子どもの支援の仕方等を習得し、良好な家族関係の形成をめざします。

児童館、児童クラブ運営事業 3,372万円

児童に健全な遊び、生活の場を提供するため中央児童館、御木沢、岩江児童クラブを運営します。

重点施策4

街なか整備と地域活性化の推進に関する取組

■ 中心市街地の活性化と街なか整備の推進

【商工費・土木費】 (建設課・産業課)

中心市街地再生整備事業 1億2,178万円

社会資本整備総合交付金事業により、桜川筋散策路の整備や市街地における住民の日常生活を支える生活道路等の整備を行います。

【予算の内訳】

北町荒町線道路改良工事 5,999万円

整備工事(L=169.0m)、物件補償、土地購入

百杯宴広場整備工事 2,050万円

新[公衆トイレ(中町・大町・山中)]整備工事 3,000万円

新[御免町縦線道路改良工事 1,029万円

新[桜川筋案内板整備工事 100万円



【河川改修工事が進む桜川】

景観整備等補助金 200万円

歴史的建造物等の保存・修繕に取り組む場合補助金を交付します。

街なか賑わい創出事業 166万円

空き店舗を活用した小売店舗等の改修費や家賃

等を助成します。

■ 6次産業化などによる農業・農村の持続発展のための取組
【農林水産費】（産業課 農林グループ）

地域農業再生協議会の運営 302万円

経営所得安定対策を推進し、農業経営の支援を行うため、農業者への周知や加入申請等の事務の支援を行います。

中山間地域直接支払制度の推進 7,317万円

中山間地域での農業が担う役割を維持するため、集落が共同で取り組む25協定地区を支援し、良好な農村環境の保全を図ります。

企業の農業参入支援と遊休農地の解消 28万円

農地の利用集積と遊休農地の解消を図るため、企業の農業参入等を支援します。

ピーマントンネル栽培の導入支援 89万円

被覆資材、トンネル支柱に係る経費をJAとともに補助します。

畜産振興事業 180万円

良質牛の生産に努め農業経営の安定に資するため、優良基礎雌牛導入、乳牛増頭事業に補助金を交付します。

鳥獣被害防止対策事業 135万円

有害鳥獣による農作物の被害を防止するため、実施隊員を委嘱するほか協議会運営を支援します。

新 水稲カメムシ被害緊急対策 34万円

カメムシ被害の顕著な水稲早生品種を対象に、防虫剤購入費用の一部を補助します。

新 福島県森林再生事業 300万円

森林の公益的機能を維持しながら放射性物質を削減し、森林再生を図るための計画を策定します。

■ 企業誘致等による働く場の確保

【商工費・労働費】（産業課 商工・観光グループ）

企業誘致奨励金 527万円

田村西部工業団地に立地した4企業に対し、町工場立地促進条例に基づき奨励金を交付します。

雇用促進奨励金 350万円

工場等を新設、または増設し、町民を従業員として新規雇用した企業に奨励金を交付します。

（新規1人20万円、新卒1人30万円）

■ （仮称）福島県環境創造センター建設に伴う地域活性化の促進

【民生費】（住民課 生活環境グループ）

県環境創造センター運営支援の検討 経常経費で対応

平成27年度に一部開所となる県環境創造センターへの交通手段や職員住居の確保策、食事の提供等による地域活性化等について、県と協議を行いながら支援します。

■ 滝桜観光客へのサービス充実及び通年型観光の創造

【商工費・土木費・教育費】（産業課・建設課・生涯学習課）

滝桜臨時駐車場指定管理業務委託 5,176万円

滝桜開花時の駐車場管理運営、観桜料徴収や渋滞緩和対策、観光客へのサービス提供に関する業務を、三春町観光協会に委託します。

観光振興イベント補助金 630万円

春まつり、時代行列、桜歌謡祭、磐越東線開通100周年記念イベント等の開催に伴い、実行委員会へ補助金を交付します。



【平成25年時代行列の様子】

観光振興グレードアップ事業 100万円

三春盆踊り大会、もみじライトアップ事業を観光協会に委託します。

新 ふくしまDC（デジタル文化パーク）三春おもてなし事業 150万円

平成26年4月から6月に行われる「ふくしまブレDC」の実施、及び平成27年4月から6月に行われる「ふくしまDC」の準備に係る経費を補助します。

三春ウォークの開催 80万円

年間を通して訪ねたくなる地域づくりの一環として、三春ウォークを共同開催します。

みずウォーク三春大会の開催 80万円

さくら湖周辺を会場にみずウォークを共同開催します。

もみじ山整備事業 50万円

秋の三春の彩りを創造するためもみじ山を整備します。

■ 閉校となる中学校の建物及び跡地利活用の推進

【総務費】（財務課 公共施設整備班）

空き校舎の利活用の検討 20万円

旧桜中学校校舎等の利活用を推進するとともに、旧三春中学校跡地利用の検討を行います。



【旧三春中学校】

重点施策5

安全で安心して暮らせる

生活環境の創造に関する取組

■ 幹線道路・通学路の整備及び生活道路維持補修の促進

【土木費】（建設課 建設グループ）

安全・安心な道路整備を促進するため、次の路線の整備に取り組みます。

幹線道路整備事業 9,030万円

【予算の内訳】

太田線道路改良工事 5,010万円

改良工事 L=100m W=6.0(9.75)m

四反田富沢線舗装補修工事 2,010万円

舗装補修工事 L=200m W=6.0(7.5)m

新下舞木山田線舗装補修工事 2,010万円

舗装補修工事 L=200m W=5.5(9.0)m

道路改良事業 6,564万円

五本木垢潜薬師道線道路改良工事 1,500万円

改良工事 L=100m W=5.0(6.0)m

下舞木岩本線外道路改良工事 2,002万円

改良工事 L=150m W=4.0(6.0)m、用地補償等

永作地内道路改良工事 2,500万円

改良工事 L=130m W=4.0(5.5)m

新庄司仲之内線道路改良工事 562万円

用地測量・設計 L=200m W=3.0(4.0)m

町道等維持工事費 5,000万円

まちづくり協会等からの要望に応え、町道、農道、水路等の維持補修工事を行います。

西部地区住環境整備事業

500万円

住環境整備を図るため、岩江地区の側溝改修等工事を行います。

生活道路整備事業助成金

1,000万円

地域が自ら生活道路の整備に取り組む場合、1地区100万円を上限に補助します。

■ 老朽化した道路等の点検等

【土木費】（建設課 建設グループ）

新三春北大橋橋梁長寿命化事業

810万円

老朽化が著しい三春北大橋の補修・耐震補強設計を行います。

【平成25年度繰越事業】

国の1次補正予算により、社会資本の老朽化対策を行います。

新道路ストック総点検事業

1,010万円

町道の舗装状態や付属物、法面・土工構造物の点検を行い、効率的な維持管理につなげます。

■ 桜川改修、県道改良など県事業の促進支援

【土木費】（建設課 都市グループ・建設グループ）

桜川改修計画費

経常経費で対応

県事業の桜川改修事業に協力し、地権者支援、河川景観形成の事業等に取り組みます。

■ 災害に強いまちづくりの推進

【総務費・消防費】（総務課・建設課）

消防施設整備事業

541万円

消防力の向上を図るため、防火水槽修繕、消防施設修繕、消防用資機材購入等を行います。

防災基盤整備事業

2,309万円

町民の安全を確保するため、防火水槽（無蓋）2基を新設し、消防ポンプ自動車を整備します。



【消防団検閲式】

新避難広場整地事業 1, 100万円

平成25年度に造成した避難広場の整地を行います。

自主防災会の活動支援 39万円

各地区自主防災会の活動を支援します。

新防災ハザードマップ作成事業 227万円

洪水ハザードマップの見直しを行うとともに、新たに土砂災害に係るハザードマップを作成します。

交通安全施設整備事業 267万円

危険箇所を調査し、カーブミラーの購入、ガードレール・区画線設置等の工事を行います。

防犯灯設置事業 660万円

LED防犯灯新設、維持工事を実施します。

新急傾斜事業負担金 188万円

県が行う平成25年8月集中豪雨の被災急傾斜地復旧事業費（富沢地区）の一部を負担します。

■ 町民ニーズに即した地域交通の政策

【一般会計総務費・町営バス事業特別会計】（総務課・住民課）

町営バス運行 6,925万円

スクールバスを利用して、朝夕、昼間に町営バスを運行します。平成26年度からは小型バス1台をリースし、朝夕の通院や通勤の利便性を向上する。また、ワゴン車1台をリースし、岩江地区のコミュニティバス路線を新設します。

新町営バス回数券の交付 20万円

運転免許証を自主返納した70歳以上の高齢者に対し、町営バス回数券を交付します。



【町営バス】

重点施策6

学校教育の充実とスポーツ・文化活動の推進に関する取組

■ 夢をかなえる確かな学力の育成

【一般会計教育費・町営バス事業特別会計】（教育課・生涯学習課）

新小学校再編の必要性についての検討 10万円

基礎学力向上推進事業 159万円

学力検査の充実、実施により学力向上を図ります。

三春中スクールバス運行事業 2,304万円

遠距離通学対応としてスクールバスを運行します。

学校支援地域本部事業 68万円

学校支援コーディネーターを配置し、地域のボランティアとの連携を図り、教師が生徒と向き合える時間を確保し、地域全体の学習意欲の高揚を図ります。

■ 特色ある学校づくりの推進

【教育費】（教育課 学校教育グループ）

特色ある学校づくり支援交付金 240万円

各小中学校が主体的に実施する特色ある学校づくり事業に交付金を交付します。

■ 一人一人の教育的ニーズの把握と特別支援教室の充実

【教育費】（教育課 学校教育グループ）

特別支援学級費 1,981万円

スクールカウンセラー派遣事業 25万円

県が行っているスクールカウンセラー派遣事業に加え、町が派遣回数を増加します。

■ 芸術・文化・スポーツ活動の企画及び機会の確保

【教育費】（生涯学習課）

スポーツ団体活動交付金 249万円

体育協会登録団体、スポーツ少年団等の大会出場等に係る経費に対して交付金を交付します。



【スポーツ少年団活動の様子】

新東北総合体育大会アーチェリー競技の開催 70万円

本町で開催される第41回東北総合体育大会アーチェリー競技を支援します。

交流館自主事業 216万円

ドイツ人音楽家マリー&マーティンのデュオコンサートを開催します。（ほか自主事業3公演）

- ・5/24 幸田浩子&福島明也
- ・7/26 わらび座ミュージカル「ブッダ」
- ・11/2 マリー&マーティンデュオリサイタル
- ・1月 お笑い「三遊亭小遊&若手」

サマーキャンプ派遣事業 160万円

町民に国際交流の機会を提供し、国際化に適応できる人材育成を図ります。

重点施策7

**町民の健康増進と福祉施策の
充実にする取組**

■ 町民の健康増進と医療費の抑制対策の推進

【衛生費】（保健福祉課 健康づくりグループ）

地域医療の推進（田村地方在宅当番医制分） 149万円

感染症対策や健診事業について医師会・三春病院等と連携し、保健・医療事業を効果的・効率的に展開します。

成人健康診査（住民健診）事業 3,484万円

健康の保持増進、疾病の早期発見、早期治療、生活習慣の改善による病気を予防します。

予防接種事業 4,878万円

インフルエンザワクチン接種助成 1,689万円

インフルエンザワクチンは、乳幼児、小・中学生と65歳以上の者は自己負担1,000円で接種できるようにします。

成人風しんワクチン接種・抗体価検査助成 56万円

妊娠を希望する女性及び妊婦の夫に対し助成します。

高齢者肺炎球菌ワクチン接種助成 36万円

70歳以上の未接種者は自己負担1,000円で接種できるようにします。

乳幼児の法定接種事業 3,097万円

法に基づく9つの病気、12種類のワクチン接

種が全て無料で接種できるようにします。

駅前健康サロン運営事業 157万円

町民の健康管理の拠点として、「小梅の会」の協力を得て運営する。

■ 介護予防事業の充実

【一般会計民生費・介護保険特別会計】（保健福祉課 福祉グループ）

にこにこ元気塾（通所型介護予防）事業 1,898万円

各地区集会所で、通所型介護予防事業を実施します。

新岩江地区ゲートボール場整備事業 56万円

旧たむら農協岩江支店跡地にゲートボール場を整備します。

■ 福祉サービスの充実

【民生費】（保健福祉課 福祉グループ）

障がい者福祉事業（扶助費） 3億442万円

障がい者相談支援事業 896万円

障がい者の福祉サービスの相談支援業務を基幹相談支援事業所として、町社会福祉協議会に委託します。

新手話奉仕員養成講座 20万円

聴覚障がい者等とのコミュニケーションの仲介を担う手話奉仕員を養成します。

老人福祉施設（養護老人ホーム）入所措置事業 5,463万円

養護老人ホーム入所者の経費負担を図ります。

介護保険事業（一般会計からの繰出金） 2億3,869円



重点施策のほかにこんなことにも取り組みます。

事業名	区分	主な内容	予算額	担当
新第7次三春町長期計画策定	新規	震災・原子力災害からの復興・発展も含めて、町民ニーズを反映させた「第7次三春町長期計画」を策定します。	29万円	総務課 企画情報グループ
新臨時福祉給付金	新規	消費税率の引上げに伴い、低所得者への影響を緩和するため、臨時福祉給付金を支給します。（対象者1人につき10,000円、老齢基礎年金受給者等には1人につき5,000円加算）	7,183万円	総務課 企画情報グループ
火葬補助金	継続	これまで1件当たり25,000円の補助であったものを、1件当たりの自己負担額40,000円を超える額を補助対象金額とします。（改正後補助額：郡山市火葬場→35,000円、田村市火葬場→25,000円）	600万	住民課 生活環境グループ
新除雪機の配備	新規	小中学校6校及び第2保育所に除雪機を配備します。	393万円	教育課
住宅用新エネルギー設備等設置補助事業	継続	住宅用太陽光発電システム、または、蓄電池の設置者に対して補助金を交付します。太陽光発電システムは1KW当り2万円（上限10万円）、蓄電池は機器購入費の1/3以内で30万円を限度として交付します。	651万円	住民課 生活環境グループ
配水管改良工事（桜川改修関連）	継続	桜川改修に関連し、清水橋等の配水管の付け替えを行います。	6,000万円	企業局 水道・宅造グループ
配水管敷設工事	継続	案内地内及び御免町地内に配水管を布設します。	2,400万円	企業局 水道・宅造グループ
石綿管布設替工事	継続	大町・御免町地内の石綿管の布設替えを行います。	900万円	企業局 水道・宅造グループ